

# 研究集会 「縁辺海と外洋とを繋ぐ対馬暖流系の物理・化学・生物過程」

2021年10月25日(月) 13:00~17:10

10月26日(火) 9:30~12:45

北海道大学 低温科学研究所 講堂(研究棟新館3階) およびオンラインのハイブリッド開催  
(低温研までのアクセスは <http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/access.html> 参照)

## 10月25日(月) 13:00~17:10

13:00-13:10 開会挨拶と趣旨説明

遠藤 貴洋(九大応力研)・江淵 直人(北大低温研)

### ● セッション1 オホーツク海

座長 遠藤 貴洋

13:10-13:35 ○久賀 みづき・大島 慶一郎(北大低温研)・木村 詞明(東大大気海洋研)・中田 和輝(北大低温研)・深町 康(北大北極研究セ)

オホーツク海南西部で春季ブルームを引き起こす海氷の起源

13:35-14:00 ○西岡 純・豊田 威信・三寺 史夫・中村 知裕・小野 数也・大島 慶一郎・村山 愛子(北大低温研)・鈴木 光次(北大地球環境)・渡辺 裕・今井 望百花(北大環境科学院)

冬季から春季の南部オホーツク海における宗谷暖流とその周辺水塊の栄養物質環境

14:00-14:25 ○山崎 友資(蘭越町貝の館)・桑原 尚司(流水科学センター)・高橋 邦夫(極地研)

オホーツク海沿岸におけるクリオネの分布から見た沿岸海洋学

14:25-14:50 ○佐伯 立・三寺 史夫(北大低温研)・中野渡 拓也・黒田 寛(北水研)・岩本 勉之(紋別市)

領域海水-海洋結合モデルに現れる宗谷海峡における表層流の日変動と道東沿岸の海水分布との関係性について

14:50-15:15 ○碓氷 典久・広瀬 成章(気象研)・平原 幹俊・檜垣 将和(気象庁)

気象庁現業海況システムにおけるオホーツク海の海洋、海氷場のバイアス低減に向けた取り組み

15:15-15:30 <休憩>

### ● セッション2 津軽海峡・親潮

座長 広瀬 直毅

15:30-15:55 ○阿部 泰人(北大・JAMSTEC むつ研)・八尋 雄太・長谷川 拓也・平譚 享・大西 広二・大木 淳之・高津 哲也(北大)・佐々木 建一・脇田 昌英・金子 仁・渡邊 修一(JAMSTEC むつ研)・田中 雄大・奥西 武(水産機構) <オンライン>

黒潮続流の剥離渦が噴火湾・津軽海峡内への沿岸親潮水流入に与える影響

15:55-16:20 ○金子 仁・佐々木 建一(JAMSTEC むつ研)・阿部 泰人(北大・JAMSTEC むつ研)・

田中 雄大(水産機構)・脇田 昌英・渡邊 修一(JAMSTEC むつ研)・奥西 武(水産機構)・佐藤 喜曉・豊指 祥子(JAMSTEC むつ研)

津軽海峡東部における津軽暖流の挙動とジャイアーモード形成

16:20-16:45 ○印 貞治・中山 智治・小藤 久毅・久慈 智幸(海洋財団) <オンライン>

下北半島太平洋沿岸域における流速の日周期変動について

16:45-17:10 ○Vigan Mensah and Kay I. Ohshima(ILTS, Hokkaido U.)

Weakened overturning and tide control the properties of Oyashio Intermediate Water, a key water mass in the North Pacific

10月26日(火) 9:30~12:45

● **セッション3 日本海**

座長 木田 新一郎

9:30-9:55 ○塩田 幸平 (九大総理工)・千手 智晴 (九大応力研)  
日本海固有水形成域における温暖化について

9:55-10:20 ○酒井 秋絵 (九大総理工)・千手 智晴 (九大応力研)  
大和海盆で観測された近慣性内部波の鉛直・時間構造

10:20-10:45 ○山口 忠則 (九大総理工)・Jihwan Kim (ソウル大院)・広瀬 直毅 (九大応力研)  
スルメイカ秋生まれ群と対馬暖流との関係

10:45-11:00 <休憩>

● **セッション4 日本海・東シナ海**

座長 千手 智晴

11:00-11:25 ○松浦 浩巳 (九大総理工)・木田 新一郎・上原 克人 (九大応力研)  
日本海の SST トレンドと亜寒帯前線の関係性

11:25-11:50 ○Tianran Liu (IGSES, Kyushu U.) and Naoki Hirose (RIAM, Kyushu U.)  
Development of a high-resolution regional ocean forecasting system southwest of Japan

11:50-12:15 ○付 悦 (九大総理工)・遠藤 貴洋 (九大応力研)  
係留 ADCP を用いた乱流運動エネルギー散逸率の時系列観測

12:15-12:45 総合討論

<参加者の皆さんへのお願い>

○会場で参加される方へ

- ・体調不良や発熱の場合は参加をご遠慮ください。
- ・低温研の玄関の自動ドアは、感染対策のため、ID カードがないと開けることができません。玄関扉横にあるインターホンのボタンを押して、開けてもらってください。用務等を聞かれたら、「研究集会」と答えていただければOK です。
- ・建物内でのマスク着用，玄関での手指消毒・検温にご協力ください。また，会場内では十分間隔をあけてご着席ください。
- ・換気のため窓を開放する場合があります。温度調節のしやすい服装でお越しください。
- ・会場内での茶菓のサービスは控えさせていただきます。会場内での飲食は必要最低限でお願いします。マスクを外した状態での会話はお控えください。
- ・今回は、残念ながら、懇親会はありません。研究集会前後の食事の際も、感染防止にご配慮ください。

○オンラインで参加される方へ

- ・事前にご連絡いただいた方には、別途、接続情報をメールでお知らせします。
- ・接続情報がお知りになりたい方は、[ebuchi\[at\]lowtem.hokudai.ac.jp](mailto:ebuchi[at]lowtem.hokudai.ac.jp) にお問い合わせください。直前や当日にご連絡いただいた場合、すぐに対応できない可能性もあります。余裕をもってご連絡いただけると助かります。接続情報はウェブサイトやメーリングリストでは公開しません。
- ・ノイズやハウリングを防ぐため、発言時以外はマイクのミュートをお願いします。
- ・オンラインで講演される方には、別途、接続テストをお願いする予定です。